

事務事業マネジメントシート (21年度実績と22年度計画)

22年度予算確定後 平成 22 年 3 月 26 日 作成
 21年度決算把握後 平成 22 年 5 月 21 日 作成

事務事業名		不法投棄防止啓発事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	2	緑豊かな環境と共生するまちづくり			所属部	市民部	課長名	上山 幸顕
	施策	8	廃棄物の抑制とリサイクルの推進			所属課	環境衛生課	担当者名	石原 勝史
	基本事業	23	廃棄物の適正処理			所属班	環境衛生班	(内線)	1143
予算科目	会計	款	項	目	事業連番	法令根拠	成果優先度評価結果	5	
	1	4	1	7	10123		コスト削減優先度評価結果	9	
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 21年度で終了 <input type="checkbox"/> 22年度から開始		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度 ~ 年度)					

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	法律で禁止され、住みよい環境を脅かす不法投棄を抑制するための啓発活動や不法投棄防止パトロールを行う。大量生産・大量消費の時代に物が余るようになり、次第に不法投棄が始まり苦情が言われるようになった。市民等に不法投棄をしないように呼びかけるため啓発事業を始めた。年々不法投棄の量が増加している。そのため啓発活動も増加傾向にある。22年度より、類似する不法投棄処理事業と統合し不法投棄対策事業として、事業の効率化を図る。
【業務の流れ】	不法投棄防止の啓発、不法投棄防止啓発の看板設置、不法投棄防止パトロールの実施
【主な予算費目】	職員手当等、需用費、役務費、公課費
【意見や要望】 関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	住民より不法投棄の通報がある。 住民より私有地に不法投棄されて困っているとの相談がある。

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標	
① 手段(主な活動) 21年度実績(21年度に行った主な活動) (DO)	22年度計画(次年度に計画している主な活動) (PLAN)
不法投棄防止の啓発、不法投棄防止啓発の看板設置、不法投棄防止パトロールの実施 看板設置箇所数 20箇所 不法投棄防止の啓発 広報による周知 3回 不法投棄防止パトロール 12回	21年度に同じ
④活動指標(事務事業の活動量を表す指標)=①の指標 (単位)	⑤対象指標(対象の大きさを表す指標)=②の指標 (単位)
⇒ア 広報掲載回数 回	⇒イ 看板設置 箇所
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	⑥成果指標(意図の達成度を表す指標)=③の指標 (単位)
市民	⇒ア 人口 人
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	⇒イ 不法投棄相談件数 件
不法投棄・ポイ捨てなどしないという市民意識を高める	
*⑥成果指標設定の理由と平成22年度目標値設定の根拠 依然として不法投棄が後を絶たず、私有地に不法投棄されて困っているとの相談が多数寄せられている状況から、成果指標を「不法投棄相談件数」とし、目標値は近年の実績を考慮し「10件」と設定した。	

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	19年度 実績(決算)	20年度 実績(決算)	21年度 目標(当初予算)	21年度 実績(決算)	22年度 目標(当初予算)	23年度 予定	24年度 見込
④ 活動指標	ア 回		3	3	3	3	3	3	3
	イ 箇所		12	20	15	30	20	20	20
⑤ 対象指標	ア 人		54047	54407	54800	54856	55300	55750	56210
	イ								
⑥ 成果指標	ア 件		12	5	5	10	10	9	8
	イ								
事業費 投入量	財源内訳	国庫支出金	千円						
		都道府県支出金	千円				1,828		
		地方債	千円						
		その他	千円						
		繰入金	千円						
		一般財源	千円	366	389	293	269	646	2,300
	(A) 事業費計	千円	366	389	293	269	2,474	2,300	2,300
	(A)のうち指定経費	千円							
	(A)のうち時間外、特勤	千円							
人件費	正規職員従事人数	人	3	5	5	7	7	7	7
	延べ業務時間	時間	716	700	760	690	1,400	1,400	1,400
	(B)人件費計	千円	2,843	2,800	3,025	2,746	5,572	5,572	5,572
トータルコスト(A)+(B)		千円	3,209	3,189	3,318	3,015	8,046	7,872	7,872

総トータルコスト 全体計画 ~ 年度	0
(期間限定複数年度のみ記載)	0
	0

合志市

事務事業名	不法投棄防止啓発事業	所属部	市民部	所属課	環境衛生課
-------	------------	-----	-----	-----	-------

2 評価の部 (SEE)

*原則は21年度の事後評価、ただし複数年度事業は21年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①21年度目標達成度評価 事務事業の前年度実績は前年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input type="checkbox"/> 達成した	<input checked="" type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】 ↷
	依然として不法投棄が後を絶たず、私有地に不法投棄されて困っているとの相談が予想件数を上回ったため。		
有効性評価	②22年度目標達成見込み 事務事業の本年度目標値に対して本年度の見込みはついているか？	<input type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】 ↷
	依然として不法投棄が後を絶たず、目標達成は厳しいかも知れないが、パトロールや啓発周知等を行い目標達成に努める。		
効率性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになってないか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 ↷	<input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 ↷
	啓発を行うことにより不法投棄が減少する。		
公平性評価	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 ↷ <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 ↷
	類似事業なし。		
役割分担評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ↷
	看板設置のための看板の作成費は必要。		
役割分担評価	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずにより正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ↷	<input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ↷
	不法投棄防止看板設置及び不法投棄防止パトロールについては委託でも可能。		
役割分担評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 ↷
	合志市全体を対象にしているので公平である。		
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化 事務事業のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行出来ないか？	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ↷	<input type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 ↷
	不法投棄を防止することは、市民や地域、団体の協力が必要であり、移行は可能だと考える。		

3 評価結果の総括(SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

21年度は、不法投棄防止の啓発・広報(回)、看板設置(箇所)、パトロール(12回)を実施した。
22年度より、類似する不法投棄処理事業と統合し不法投棄対策事業として、事業の効率化を図る。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) 広報、ホームページ等により啓発を行う。 不法投棄パトロールのやり方を検討する。 22年度より、類似する不法投棄処理事業と統合し不法投棄対策事業として、事業の効率化を図る。	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上			○	維持					低下			
				コスト																			
削減			維持	増加																			
成果	向上			○																			
	維持																						
	低下																						
(3) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 不法投棄防止パトロールについては、計画的に夜間も実施しているが、緊急雇用創出事業の補助事業により委託することで更に強化徹底が期待できる。 22年度より、類似する不法投棄処理事業と統合し不法投棄対策事業として、事業の効率化を図る。																							

合志市